Ccrtccr パートナー Vol. 55 2020.3 蕨市

蕨市男女共同参画情報紙

パートナーとは…

女性と男性が共に明るい地域社会を築き上げようという意味と、市民の皆さんと市が共に手をたずさえていこうという願いが込められています。

特集「働く」を考える

現在、国や地方自治体では、女性をはじめとする多様な人材が、地域でも社会でも個々の能力を 十二分に発揮し、輝くことのできる社会の実現を目指し「働き方改革」を推進しています。今回、パー トナーでは、その「働き方」について焦点を当ててみました。

ちの賑わいづくりと女性起業家の支援を目的として女性たちにより組織された蕨マルシェ実行委員会が蕨市協働事業として、令和元年9月28日(土)に北町コミュニティセンターを会場に「アートむすび市 in 蕨 北町ハンドメイドストリート」を開催しました。



ハンドメイドのオリジナル作品の販売の様子



多くの人でにぎわいました

ートむすび市 in 蕨 北町ハンドメイドストリート」では、市内外で活躍する女性起業家の15店舗を含めた40店舗が出店し、出店者が自分の資格や趣味を活かして作成したハンドメイド作品などの販売ブースやハーバリウムなどの体験、クラフトビールなどの飲食ブース、子どもたちのステージパフォーマンスなどが行われ、約1,500人の方にご来場いただきました。

Contents

P2·3·4

P5

特集インタビュー 「働く」を考える

私らしく働きたい

蕨市で開催した「在宅ワーカー育成セミナー入門コース in 蕨」に参加しました。

- 蕨市男女共同参画パートナー P6 シッププラン(第2次)後期計画の お知らせ
- P7 インフォメーション
 - 令和元年度男女共同参画作品募集事業
- P8 「ワンフレーズメッセージで応援しよう!」結果発表

最近、テレビや新聞、インターネットなどで「働き方改革」について、目にする機会が多くな りました。

「働き方改革」は、働く方々が、子育てや介護などの個人の事情に応じた多様で柔軟な働き方 を、選択できるようにするためのものです。多様な働き方を選択できる社会を実現することに より、個人の生活に合わせた働き方が選択でき、働く人一人ひとりのワーク・ライフ・バラ ンスの実現にも繋がります。

今回のパートナーでは、子育てと仕事を両立しているお二人に、ご自身の生活や働き方につ いてインタビューを行いました。働きながら、家事や育児、趣味、自己研さんなどを両立させ る働き方について、考えてみませんか。

日々考えています。 どうしたら効率よく働けるかを 現在は、 サポートするようになりました。 データ管理やほかの社員の業務を 銭湯や商店街の魅力を伝えるため、 出産前は、営業職としてまちの 出産後は、 取材する仕事をしていました。 埼玉の銭湯を一軒一 エクセルを勉強しながら、 内勤になりました。 軒訪ね

を伝えています。

てや家事など、

自分がどんなに頑

子どもが赤ちゃんの時は、

子育

りました。復職後「母」でも「妻」で 園での生活に馴染んでくれてい りましたが、子どもを保育園に る会社は、居心地の良い場所にな もなく、「私」としての居場所があ められないことに悩んだ時期もあ とがなく、 とありがたい気持ちがあったり、 子どもをみて、 けて働くことに葛藤があり、 も「だから何?」という感じで、 張っても、 そのことを夫に話して 誰からも評価 申し訳ない気持ち されるこ 保育 預

田中 真理子さん

会社員

また、夫は、料理が得意なの

南町在住

2017年からは千葉県公衆浴場

そういえば、営業時代のご縁で

業生活衛生同業組合の副銭湯大使

に任命され、SNS<mark>で銭湯の</mark>

魅

お手伝いをしてくれています。

どもが今では夫と一緒に台所に立

の写真の中でおんぶをされていた子 ンテスト」で大賞をとりました。そ もを背負いながら料理を作っている て食事を作ってくれます。夫が子ど 子どもの栄養や好き嫌いを考慮し

蕨市の「料理男子フォトコ

多様な「働き方」を

「働き方」を実現できる社会になれる生手に取り入れられる多様な**も、短時間勤務やテレワークなど** ら働いている方も、 ば良いなと思います。 育児や介護などの事情を持ちなが 自分が子育てをしてみてですが、 そうでない方

夫も、今では保育園への送迎を進最初は預けることに否定的だった も感謝しています。 んで行ってくれたりする姿にとて

●パートナー 第55号



を考える

子どものころの夢を叶える

したいと考えていました。出産前 中学生の頃から何かの分野で起業 機に税理士事務所を開業し、 する税理士として勤務し、 家や商社に向けたサービスを提供 は都内の税理士法人にて主に投資 という夢を叶えました。 自営業をしている父の影響で、 出産を

子育てと仕事に奮闘

どもの突然の発熱など家庭内のや 系が用意されていますが、実態と 熱を出したときの対応などです。 切な打ち合わせの日に、子どもが り替えに苦戦しました。例えば大 して使うことが難しいので今は子 夫も制度としては柔軟な勤務体 子どもが6カ月の時に開業した 仕事と慣れない育児との切

> とで心の余裕を持つことができま また、土日のどちらか一日は仕事 りくりで対応できない時は、 んでもらうなど協力者を増やすこ に充て、夫にはその間子どもと遊 保育の手を借りたりしています。 病児

職場での理解を

場での子育てに対する理解がまだ 子育てをしていて思うのは、 職

理解されにくい場合が多いのでは 特に男性が制度を活用することは、 活用しにくい雰囲気であったり、 なると思います。 生活しやすく、生きやすい社会に えられることで、 ないでしょうか。職場での理解が 働きやすくなり、

育て支援の制度を活用したくても、

まだ進んでいないと思います。

両立のために

散らかっているときはおもちゃを を楽しもうと心がけています。 出来ることを探しながら今の生活 化して業務効率を上げたり、家が 育児や仕事にとりくむことです。 けていることは、自分を追い詰め ないように心に余裕をもちながら 一つだけでも片付けてみたりなど、 育児と仕事の両立のために心が 仕事では、書類をペーパーレス



柏崎 優子さん 自営業 北町在住

ートナ 第55号

増々、 中、 すめていく取組です。 の制約がある人にも働きやす 女性や高齢者など、時間など になっています。 近年、 多様で柔軟な働き方をす 働き手を増やすために、 人口減少が進んでいく 「働き方改革」が話題 これから

にもなります。 ことは、 イバーシティ」が推進される 様な働き方を選択できる「ダ ク・ライフ・バランス」や多 と家庭の調和を目指す「ワー 方」を見直す、 働く人たちにとって、仕事 一人ひとりが「働き ひとつの機会

した。 が提供されるようにもなりま 方や生き方に挑戦できる機会 年齢にかかわらず様々な働き 欲や能力を持った方が性別・ 人生百年時代が到来し、 すでに正社員でも地域 意 た。

ります。 限定、 性の向上が期待されます。 働の削減や業務効率化、 どと仕事を両立させるために また、これにより、 フィスの活用も進んでいます。 きる在宅勤務やサテライトオ に通勤せずに自宅で仕事がで テレワークを利用して、 定等を導入している職場があ 職務限定、 また、育児や介護な 勤務時間限 長時間労 生産 職場

され、 決められるようになりまし 1カ月から3カ月に延長さ フレックスタイム制も見直 より自主的に労働時間を 労働時間の清算期間が

せんか。

き方」について、

考えてみま 自分の「働

これを機会に、

とが 間中に労働時間を少なくし、 他の期間にその分多く働くこ これは、 河能 な制度です。 子どもの夏休み期 また、

> 直 るために企業の休暇制度の見 年次有給休暇も取りやすくす しが進められています。

味、 周りの人が応援してくれる社 会に変化しつつあります。 と仕事が両立できる。 と仕事だけでなく、介護、趣 あげたお二人のように、 今号のインタビューでとり 地域活動などの日常生活 また、 育児

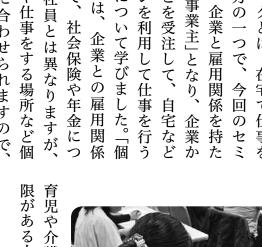
自営型テレワーク (在宅ワーク)、子育てや介護などの家庭と仕事の両立に

ついく、相談したい・情報を知りたい方は、こちらをこ覚くたさい。		
名 称	掲載内容	ホームページ
女性の活躍・両立支援 総合サイト	企業における女性活躍推進、仕事や家庭 の両立支援に関する総合的な情報提供を 行っています。	https://positive-ryouritsu. mhlw.go.jp/
仕事と育児カムバック 支援サイト	育児休業からの職場復帰を目指す方、離職 していて仕事と育児を両立しながら再就 職を希望する方を支援するサイトです。	https://comeback-shien. mhlw.go.jp/
女性にやさしい 職場づくりナビ	妊娠出産など働く女性の母性健康管理の 相談窓口などの情報提供をしています。	https://www.bosei-navi. mhlw.go.jp/
ホームワーカーズウェブ	在宅ワークに関するさまざまな情報提供 や相談などを行っています。	https://homeworkers.mhlw. go.jp/

私 く働きた

厥市で開催した 在宅ワーカー育成セミナー 入門コース、」に参加しました。

人の状況に合わせられますので、 業務時間や仕事をする場所など個 いては会社員とは異なりますが、 がないので、 人事業主 スタイルについて学びました。「個 でパソコンを利用して仕事を行う ら仕事などを受注して、 ナーでは、 する働き方の一つで、 在宅ワークとは、 「個人事業主」となり、 しは、 企業と雇用関係を持た 社会保険や年金につ 企業との雇用関係 在宅で仕 今回のセミ 自宅など 企業か 事 を





限がある人にお勧めです。 育児や介護中の人など働き方に制

人門コースで可能性を探る

クを始めた後の具体的な働き方の イメージを持つことができました。

セミナーを受講して

講されました。 ないという、 キャリアの空白期間を長くしたく 持ちになりました。 えていくのではないかと明る えている女性たちが「働き方」を変 得意分野を社会に活かしたいと考 パソコンの経験がなくても、 熱心な女性が多く受 自分のキャリアや V 気

ワー 県女性キャリアセンター 加されてみたらいかがでしょうか。 ますので、 するセミナーなども開催されて たものですが、この他にも 今回のセミナー ク川口では、 ご興味のある方は、 就職活動を応 は 蕨 -が主催 派市と埼 ハロ 援 1 玉



事の流れについて学びました。

ま

仕

実際に働いている人から、

受けた上で必要な知識、

実際の

仕

めに必要なものや企業から仕事を

講師から、

在宅ワークを始めるた

在宅ワー

カー

育成セミナー」の

ジュールなどの体験談をお話

の

内

1容や、

1

日 の 生

活 ス

ケ

ただき、

受講者が実際に在宅ワ

参加者同士で交流しました

ナー .+0+.0+.+0+..+0+.0+. ハローワーク川口

育て中の方の就職活動を応援します! ニーズにお応えします。

- ・家庭と仕事を両立できる求人を探したい
- ども連れでも仕事探しができるところはないかしら?
- てをしながら働くためには何を準備すればいいかな?
- たいけど出産・子育て、介護でブランクがある







こんなサービスを提供します*!*

- 子育てと両立しやすい仕事情報の提供
- 再就職に役立つセミナーを開催
- ・毎回同じ担当者による相談も可能
- お子様連れでも利用しやすいスペース

ハローワーク川口 マザーズコーナー 川口市青木3-2-7(ハローワーク川口内) ☎ 048 - 251 - 2901 (部門コード41 #)

~ 男女が平等で自分らしく活躍できるまち蕨を目指して ~

蕨市男女共同参画パートナーシッププラン(第2次)後期計画

(令和元年~令和5年度)を策定しました。

同参画パートナーシッププラン(第2次) 果的な施策を実施するため、 化や国等の動きを踏まえた上で、 成果を検証するとともに、 とから、 ラン(第2次)策定から5年が経過するこ 後期計画の主なポイント 後期計画策定の趣旨 見直しを行いました。 蕨市男女共同参画パートナーシッププ この間の計画の進捗状況とその

蕨市男女共同参画 パートナーシッププラン 中部具作曲

計画の重点施策として位置づけた3項目について、検証を行った結果、「男女間の暴力防止と 被害者への支援|や「ワーク・ライフ・バランスの推進|では多くの指標で数値が向上しました が、「地域における男女共同参画の推進」では多くの指標で数値が下がるという結果となりまし これを踏まえて後期計画では、市民の皆さんと協力し合いながら、地域での男女共同参

社会情勢の変

蕨市男女共 より効

画の推進により一層取り組んでいきます。

3

施策の方向

女性

一の職業生活における活躍

の

推

淮

- 男女共同参画 団体の代表者における女性の割合を増加させるとともに、 同 固定的性別役割分担意識を払しょくし、 !参画を進めます。 地域での男女共 餔
- 男女共同 市と市民、 !参画の視点に立った地域防災の推進を図りま 事業者との協働により推進します。 す。

計画 **(7) | 点施策**

男女間の暴力防止と被害者への支援

- 施策の方向
- ●蕨市DV防止基本計画に基づき、 します。 総合的 計 画 的に推進
- DVおよびデートDVの防止、さまざまな男女間暴力の防 |に向けた意識啓発や教育の充実を図ります。

止

- 被害者への相談体制および支
- ●関係機関との連携により、 援の充実を図ります。
- ワーク・ライフ・バランスの推進

2

施策の方向 ●男女の働き方の見直しと意識改革により男女の

ワ 1

ク

- り組みます。 育児や介護と仕事の両立を支援するため ライフ・バランスを推進します。

の環境整備

に

取

動等に取り組みます。
●女性の職業生活等における活躍が推進されるよう啓発活

0

LGBTなどの性

数者等、

性

様性に関する理

解 的

の 少

促進を施策

に 0

盛り込みました。

その推進に向け、

「女性活躍推進計

体のものとして策定しました。

関する法律が成立したことに伴

V 画

127オメニション

~令和元年度 蕨市協働事業~

「男女共同参画の視点で考える防災研修」を開催しました。

令和元年12月14日(土)、蕨市協働事業として蕨市男女平等推進市民会議が「男女共同参画の視点で考える防災研修」を開催しました。

NPO法人男女共同参画おおたの青木副理事長と 日向野理事を講師に招き、災害時の女性目線での防 災についての講演では、大規模災害時の被災の実態 としてプライバシーや衛生用品、物資の配布方法な どの生活環境やDV、ハラスメントなどの安全の確 保面で性別、立場別に異なる被災時の困難があるこ



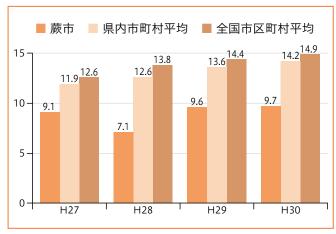


とをお話しいただきました。

また、講演後には、実際に介護を必要とする人や小さな子どもを連れた家族など様々な人たちが避難をして来たことを想定した避難所運営を疑似体験するワークショップを開催しました。参加者からは、「災害時には女性の力やアイデアが必要だと感じた。」、「もっと避難所について勉強したい。」などのご意見をいただき、大変意義のある研修となりました。

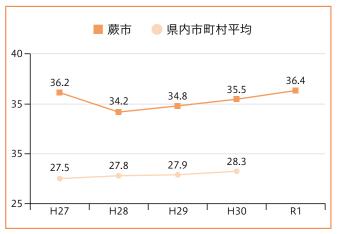
女性活躍データ

男女共同参画の進み具合を示す指標に、審議会等の女性登用率と地方公共団体の女性管理職の割合があります。蕨市では令和5年度までに審議会等の女性登用率を40%とすることを目標としています。



地方公共団体の管理職に占める女性の割合

※ ここでいう管理職とは本庁の課長及びこれに相当する職以上です。



審議会の女性委員の登用状況

※ここでいう審議会とは、地方自治法(第202条の3)に基づき、法令・条例で設置されている審議会(付属機関)を指します。

令和元年度男女共同参画作品募集事業

「ワンフレーズメッセージで応援しよう!」



家庭、地域、学校、職場など社会のあらゆる分野において、固定的性別役割分担意識やその意識に基づいた制度や慣習にとらわれることなく、自分らしく生き生きとがんばっている、活躍されている人へ贈る応援や感謝のワンフレーズメッセージを募集しました。審査の結果、次の作品が選ばれました。ご応募ありがとうございました。



料理上手な夫、小学校に持って行く雑巾を自分で縫う息子、息子と昆虫採集を楽しむ私。 みんなの得意なことを、どんどんしよう!

優秀賞

大きな所より小さな所で花開いている人、まだつぼみのままの人。 いつかきっとわらびで、実を結ぶと信じて。

優秀賞

たまにしょぼいけど、いつもおいしいおべんとうありがとう。プールもありがとう。 パパ大好き。

蕨 市 観 光 協会賞 曲がったことが大嫌いなパパの、手を抜かない子育て。厳しいながらも、子供たちから慕われるパパへ、これからも一緒に子育て頑張ろうね!

パ ル システム賞 料理番組が好きな息子よ、母の日においしいカレーをお父さんと作ってくれてありがとう。料理 男子、将来モテるぞ!

関東図書 株式会社賞 仕事が忙しくても、常に子どものことを第一優先で考えてくれて、毎日育児も家事も協力してくれてありがとう!

協賛 関東図書株式会社、蕨市観光協会

協力 生活協同組合パルシステム埼玉

ご相談ください!

思い当たることはありませんか? ひとりで悩まないで!!!

DV相談



誰にも話せなかった悩み… 思い切って話してみませんか? 女性の心と生き方相談

配偶者等からの暴力(DV)に関する相談に応じる ほか、被害者の自立や支援に必要な情報の提供や関係 機関との連絡調整、援助等を行います。予約は不要です。

DVは殴る蹴るといった身体的な暴力だけではありません。精神的暴力・性的暴力・経済的暴力などがあります。

[おかしいな]と感じたら、まずは相談してみませんか?

【蕨市配偶者暴力相談支援センター】

(蕨市市民生活部市民活動推進室)

Tel 048-433-7745 (直通)

月曜日~金曜日(祝日・年末年始を除く)

8:30~17:15

※月・水・木(祝日・年末年始を除く) 9:00~17:00は、 社会福祉士の資格を持った女性相談員が対応します。 女性フェミニストカウンセラーがあなたの心の整理をお手伝いしながら、一緒に解決の糸口を探していきます。

予約制ですので事前にご連絡ください。

- ●家族・子育て・介護のこと ●自分自身のこと
- ●仕事のこと ●近隣との関係のこと
- 性のこと、身体のことその他どんなことでも

相 談 日 第1・3・4金曜日

時間 13:15~16:05

相談時間 1人50分

- ※相談は無料です。 ※秘密は厳守いたします。
- ※相談は面談または電話で応じます。

予約・お問合せ

市民活動推進室 Tel 048-433-7745 (直通)

パートナー第55号 2020年3月1日発行

企画編集 パートナー編集委員会

(蕨市市民生活部市民活動推進室)

編集委員 加藤光男 川崎久美子 杉山節子 寺島智美 土肥仁美 南雲さえ子

〒 335-8501 蕨市中央 5 - 14 - 15

電話 048 - 433 - 7745 (直通)

Eメール siminsit@city.warabi.saitama.jp

- ●色々な方の協力がありパートナーという冊子ができているのを改めて感じました。 ありがとうございました。(寺島)
- 私のまわりでも定年退職した人が再雇用で活躍しています。常に職場に年上の人がいると安心感があります。(杉山)政府が女性活躍推進を掲げて7年、女性の管理職登用、働き方改革についてまだま
- が別れていると思いますが、先ずは自分改革をしてみませんか? (加藤) ●様々な家庭の事情がある方のために、在宅ワークを取り入れやすい環境が進む事
- が大事だと思いました。(南雲) •編集を通して、様々な「働き方」の形があり、多くの女性がその形を模索している
- ■編集を通りでいるでは、
 「働く」を考える時、「見えない生活」が見えた。パパが女の子(1歳&3歳)と外出、オムツ替えはどこで?(土肥)

